

桜島の火山活動の高まりに伴う関係省庁災害警戒会議

議 事 次 第

日時：平成27年8月15日（土）13：00～

場所：合同庁舎8号館3階 災害対策本部会議室

1. 松本内閣府大臣政務官（防災担当）挨拶
2. 鹿児島県とのテレビ会議
3. 桜島の今後の活動の見通し
4. 各省庁の対応状況
5. その他

1 気象庁

報道発表資料
平成27年8月15日
気象庁

桜島の火山活動について —桜島に噴火警戒レベル4（避難準備）の特別警報を発表—

本日（15日）10時15分に桜島に噴火警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）から4（避難準備）に引き上げました。

桜島では、本日07時頃から島内を震源とする地震が多発しています。また、桜島島内に設置している傾斜計および伸縮計で、山体膨張を示す急激な地殻変動が観測されており、その変化は一段と大きくなっています。

桜島では、規模の大きな噴火が発生する可能性が非常に高くなっています。昭和火口および南岳山頂火口から3km以内の鹿児島市有村町および古里町では、重大な影響を及ぼす噴火が切迫していると考えられますので、厳重な警戒をしてください。

昭和火口および南岳山頂火口から3km以内の有村町および古里町では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に厳重な警戒（避難等の対応）をしてください。

風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意してください。降雨時には土石流に注意してください。

桜島で噴火警戒レベル4（避難準備）を発表したのは、平成19年12月の噴火警戒レベルの運用開始後初めてです。

本件担当 地震火山部火山課

03-3212-8341（内線4530）

火山名 桜島 噴火警報（居住地域）

平成27年8月15日10時15分 福岡管区気象台・鹿児島地方気象台

＊ ＊（見出し） ＊ ＊

<桜島に噴火警報（噴火警戒レベル4、避難準備）を発表>

昭和火口および南岳山頂火口から3 km以内の有村町および古里町では、大きな噴石および火砕流に警戒（避難準備）をしてください。

<噴火警戒レベルを3（入山規制）から4（避難準備）に引上げ>

＊ ＊（本文） ＊ ＊

1. 火山活動の状況及び予報警報事項

桜島では、8月15日07時頃から島内を震源とする地震が多発しています。また、桜島島内に設置している傾斜計および伸縮計では山体膨張を示す急激な地殻変動が観測されており、その変化は一段と大きくなっています。

桜島では、規模の大きな噴火が発生する可能性が非常に高くなっています。昭和火口および南岳山頂火口から3 km以内の鹿児島市有村町および古里町では、重大な影響を及ぼす噴火が切迫していると考えられますので、厳重な警戒をしてください。

2. 対象市町村等

以下の市町村では、避難準備などの厳重な警戒をしてください。

鹿児島県：鹿児島市

3. 防災上の警戒事項等

昭和火口および南岳山頂火口から3 km以内の有村町および古里町では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石や火砕流に厳重な警戒（避難等の対応）をしてください。

風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意してください。

降雨時には土石流に注意してください。

<噴火警戒レベルを3（入山規制）から4（避難準備）に引上げ>

＊ ＊（参考：噴火警戒レベルの説明） ＊ ＊

【レベル5（避難）】：危険な居住地域からの避難等が必要。

【レベル4（避難準備）】：警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。

【レベル3（入山規制）】：登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。

【レベル2（火口周辺規制）】：火口周辺への立入規制等。

【レベル1（平常）】：状況に応じて火口内への立入規制等。

（注：避難や規制の対象地域は、地域の状況や火山活動状況により異なる）

なお、（平常）のキーワードについては、平成27年5月18日から（活火山であることに留意）に変更しました。システム改修により情報文に反映されるまでの間は、読み替えで対応いただきますようお願いいたします。

桜島の

噴火警戒レベル

— 火山災害から身を守るために —

噴火警報等で発表する 噴火警戒レベル

- 噴火警戒レベルとは、噴火時などに危険な範囲や必要な防災対応を、レベル1から5の5段階に区分したものです。
- 各レベルには、火山の周辺住民、観光客、登山者等のとるべき防災行動が一目で分かるキーワードを設定しています（レベル5は「避難」、レベル4は「避難準備」、レベル3は「入山規制」、レベル2は「火口周辺規制」、レベル1は「活火山であることに留意」）。
- 対象となる火山が噴火警戒レベルのどの段階にあるかは、噴火警報等でお伝えします。



桜島 北東側上空から撮影 九州地方整備局の協力による

■桜島 噴火警戒レベルに対応した規制範囲

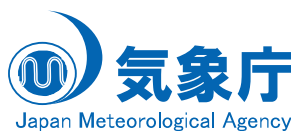


●噴火警戒レベルに応じて下記のような防災対応が必要になります。

- レベル5（避難）：危険な居住地域からの避難。
- レベル4（避難準備）：警戒が必要な居住地域での避難準備。災害時要援護者は避難。
- レベル3（入山規制）：火口から半径2km以内の立入禁止。
- レベル2（火口周辺規制）：火口周辺への立入規制等。
- レベル1（活火山であることに留意）：状況に応じて火口内への立入規制等。

- : 一般道
- : 南岳山頂火口縁
- : 南岳山頂火口
- : 昭和火口
- : 居住区域

■各レベルにおける具体的な規制範囲等の防災対応の詳細は、鹿児島市にお問い合わせください。



問い合わせ先

福岡管区气象台 火山監視・情報センター
 TEL: 092-725-3606 <http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/>
 ■鹿児島地方气象台 観測予報課 TEL: 099-250-9916
<http://www.jma-net.go.jp/kagoshima/>



桜島の噴火警戒レベル

予報警報	対象範囲	レベル (キーワード)	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者・入山者等への対応	想定される現象等
噴火警報	居住地域及びそれより火口側	5 (避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要。	<ul style="list-style-type: none"> ●全島に影響する溶岩流や火砕流、噴石飛散。 過去事例 天平噴火(768年)、文明噴火(1471年~1476年)、安永噴火(1779年~1782年)、大正噴火(1914年) ●噴火が発生し、溶岩流や火砕流が一部居住地域に到達、あるいはそのような噴火が切迫している。 昭和噴火(1946年)の事例 溶岩流が黒神海岸、有村海岸まで到達
		4 (避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まっている)。	警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。	<ul style="list-style-type: none"> ●噴火活動の高まり、有感地震多発や顕著な地殻変動等により、噴石や火砕流、溶岩流が居住地域に到達するような噴火の発生が予想される。 大正噴火(1914年)の事例 噴火開始の前日：有感地震多発 昭和噴火(1946年)の事例 溶岩流出の数時間前：噴火活動の活発化
火口周辺警報	火口から居住地域近くまで	3 (入山規制)	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常的生活。状況に応じて災害時要援護者の避難準備等。登山禁止や入山規制等危険な地域への立入規制等。	<ul style="list-style-type: none"> ●火口から概ね2km以内に噴石飛散。 過去事例 1970年代後半から80年代、2000年10月7日の噴火等 ●火口から概ね2km以内に火砕流が到達。 過去事例 1984年7月21日：南岳山頂火口から約1.2kmまで到達 1979年11月20日：南岳山頂火口から約1.2kmまで到達 1967年8月22日：南岳山頂火口から約1.3kmまで到達 1939年10月29日：昭和火口から約1kmまで到達 ●地震多発や傾斜変動等により、火口から概ね2km以内に噴石飛散するような噴火の発生が予想される。 過去事例 事例多数
		2 (火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	住民は通常的生活。火口周辺への立入規制等。	<ul style="list-style-type: none"> ●火口から概ね1km以内に噴石飛散。 過去事例 事例多数
噴火予報	火口内等	1 (活火山であることに留意)	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。	状況に応じて火口内への立入規制等。	<ul style="list-style-type: none"> ●火山活動は静穏、火口内および一部火口外に影響する程度の噴出の可能性あり。 過去事例 1950年~1955年のうちの静穏期

注1) ここでいう噴石とは、主として風の影響を受けずに飛散する大きさのものとする。

注2) レベル1~3では、南岳山頂火口及び昭和火口で発生する噴火を想定している。

注3) 過去、海底噴火も発生しているが、海底噴火については、噴火地点が想定できないため記載していない。海底噴火が発生した場合は保全対象までの距離を考慮した上でレベルを決定する。

注4) レベル1~3では、南岳山頂火口及び昭和火口から半径2km以内を立入規制とする。

各レベルにおける具体的な規制範囲等については地域防災計画等で定められています。各市町村にお問い合わせください。

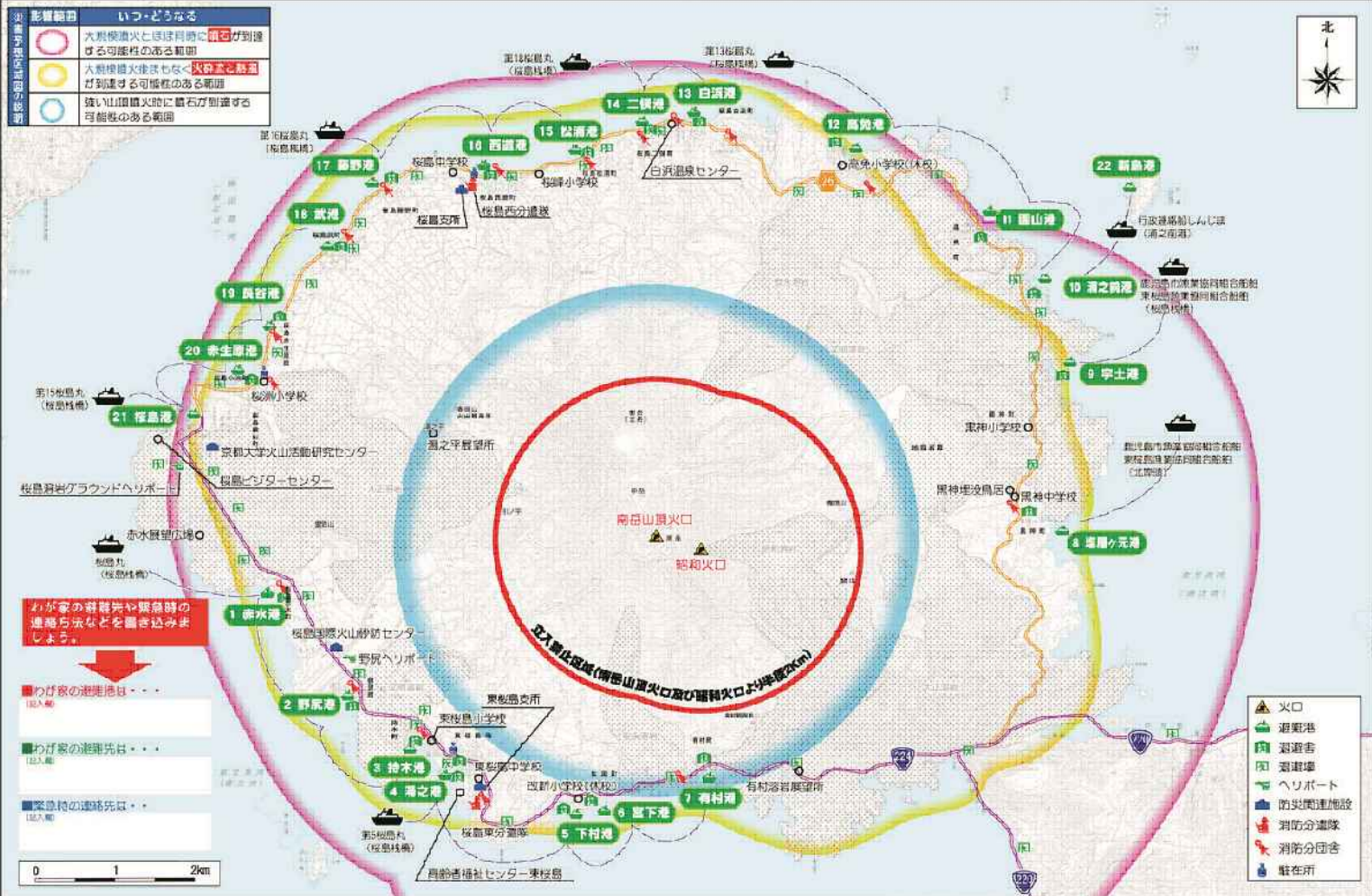
■最新の噴火警戒レベルは気象庁HPでもご覧になれます。

<http://www.jma.go.jp/jp/volcano/>

桜島火山ハザードマップ

マップ作成の目的

この桜島火山ハザードマップは、住民の皆様が桜島の過去の大規模噴火の状況や今後の火山災害の危険性を事前に把握し、日頃の備えや緊急時の速やかな避難に役立てていただくために作成したものです。日頃から目につくところに掲示してください。地域の皆様で緊急時の行動を話し合い、前兆現象や噴火状況に注意しましょう。



前兆現象

- 地震を一日に何度も感じる
 - 地鳴りがする
 - 井戸水、温泉の水位や温度などがいつもと違う
 - 新しい噴気、地温の上昇、地割れ
 - 草木の立ち枯れ など
- 異常現象があれば、通称先に連絡を。

通報先

鹿児島市	桜島支所 東桜島支所 危機管理課	099-293-2345 099-221-2111 099-216-1213
消防	桜島西分遣隊 桜島東分遣隊	099-245-2099 099-221-3119
警察	東桜島駐在所 桜島駐在所 西桜島駐在所	099-221-2053 099-293-2702 099-293-2071
気象台	観測予報課	099-250-9916

避難勧告等の情報伝達

	レベル4	レベル5
へりからの情報	避難準備情報 大災害が発生することを予想されるので、避難の準備をしてください。	避難勧告 大災害が予想され、危険が迫っているため、避難してください。
へりからの情報	避難指示 大災害の発生が確実となり、危険が迫っているため、大災害が発生した時点で、避難しなければなりません。	
その他の情報	■避難の準備をします。 ・非常持ち出し品の確認 ・家族の居場所の確認 ・避難先の確認 ■お年寄り、入浴者等の災害時要援護者は早めに避難します。	■戸前より、火の始末をします。 ■非常持ち出し品、避難カードを持ち、徒歩で避難に集まります。 ■船舶で安全な場所へ避難します。 注)地区を限定した島内避難も想定されますので、市からの情報に注意してください。

防災行政無線、FM放送、テレビ、ラジオ、メール等でお知らせします。

避難手順

桜島外避難(全地域)

鹿児島市 避難指示 誘導責任者 誘導担当(消防分団) 徒歩避難 避難先 桜島橋北岸 徒歩避難 誘導先 鹿児島市 誘導先 鹿児島市 誘導先 鹿児島市

避難先	避難先	避難先	避難先	避難先	避難先
1 桜島南水町 赤水港	鹿児島五福高校	10 高免町清之南	清之南港	19 桜島小地町	赤生港
2 野尻町 野尻港	鹿児島中央高校	11 高松町西山	西山港	20 桜島山崎町	長田中学校
3 熱木町 熱木港	鹿児島中央高校	12 高松町西山	西山港	21 桜島小地町	赤生港
4 東桜島町 瀧之港	名山小学校	13 桜島白浜町	白浜港	22 新島町	長田中学校
5 古里町西 下村港	中央公園	14 桜島西二町	二俣港		
6 古里町東 宮下港	山下小学校	15 桜島西三町	西三港		
7 有村町 有村港	松原小学校	16 桜島西四町	西四港		
8 黒神町 黒神港	城南小学校	17 桜島西五町	西五港		
9 黒神町宇土 宇土港		18 桜島西六町	西六港		

桜島内避難(一部地域)

※緊急時に避難が必要となった場合 (消防・警察誘導)

鹿児島市 誘導先 誘導責任者 誘導担当(消防分団) 徒歩避難 避難先 (桜島内)

有村地区一高松町福祉センター-東桜島
黒神地区元地区一日供養センター

〈普段からの準備〉

避難生活が長引く場合があります。普段から避難に備え準備をしておきましょう。

【非常持ち出し品】 ヘルメット、懐中電灯、非常食、ラジオ など

噴火警戒レベルと防災対応

レベル	火山活動の状況	防災対応
5 (避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。	危険な居住地域からの避難等が必要。
4 (避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される。(可能性が高まっている)	警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要。
3 (入山規制)	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	登山禁止や入山規制等。住民に応じて災害時要援護者の避難準備等。
2 (火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生、あるいは発生すると予想される。	火口周辺への立入規制等。住民は通常の生活。
1 (平常)	火山活動は静穏。火山活動の状況によって、火口内で火山灰の噴出が見られる。	状況に応じて火口内への立入規制等。

過去の4大噴火の概要と近年の主な噴火活動

■ 昭和35年(1960年) 大正噴火
■ 昭和38年(1963年) 昭和噴火
■ 昭和40年(1965年) 昭和噴火
■ 昭和41年(1966年) 昭和噴火

1471年に北東側から溶岩流出、大規模(黒神)を形成。1479年に大規模、南西側から溶岩流出、黒神(野尻)を形成。
南側・北東側の山頂から噴火、溶岩流出。死者148名。北東で厚い噴灰、新島等が形成。
西側・東側の山頂から噴火、溶岩流出により、大規模と隣接。火山灰はカムチャツカ半島、小笠原諸島に達し、薩摩半島で震度6弱の大地震発生。死者、行方不明98人。
黒神(昭和噴火)から噴火。流出した溶岩は黒神、有村の海岸まで達した。黒神地帯河原を形成。死者1名。
南岳山頂火口から噴火。昭和35・58・60年には年間400回以上の噴火。溶灰や火山灰、土砂流などにより生活に大きな被害。平成10年に昭和火口から50年ぶり大噴火、徐々に活発化。

桜島の火山災害現象

噴石 噴火時、噴石が火口から飛び出ます。火口から数kmの範囲に落ち、目には見えないほどの大きさで落下することもあります。

火砕流 マグマが火口からあふれて、斜面を流れ下ります。速度は速く、降り着く範囲に落ちつく恐れ、押しつぶされることがあります。(昭和1966年伊豆大噴火)

溶岩流 山の斜面に火山灰が積ると、その後の雨によって発生しやすくなります。

降灰 火山灰が風に流されて降り積もります。半径20km以内では厚さ1m以上になることがあります。

地震 大規模噴火に伴い、鹿児島市及び周辺地域で震度1程度の強い地震が起きる可能性があります。

■ 桜島監視カメラ <http://www.kisr.mlc.go.jp/0304/>
大規模引揚監視業務のホームページより、桜島の監視カメラ映像をご覧いただけます。

NTT利用専用ダイヤル 17171
このマップに関するお問い合わせ先
鹿児島市危機管理課 TEL. 099-216-1213
平成29年9月現在
平成30年9月現在

有村坑道伸縮計(潮汐補正分値)

2015/08/15 00:00 - 2015/08/15 11:00

EXP. Ext. up 1.0E-07 strain

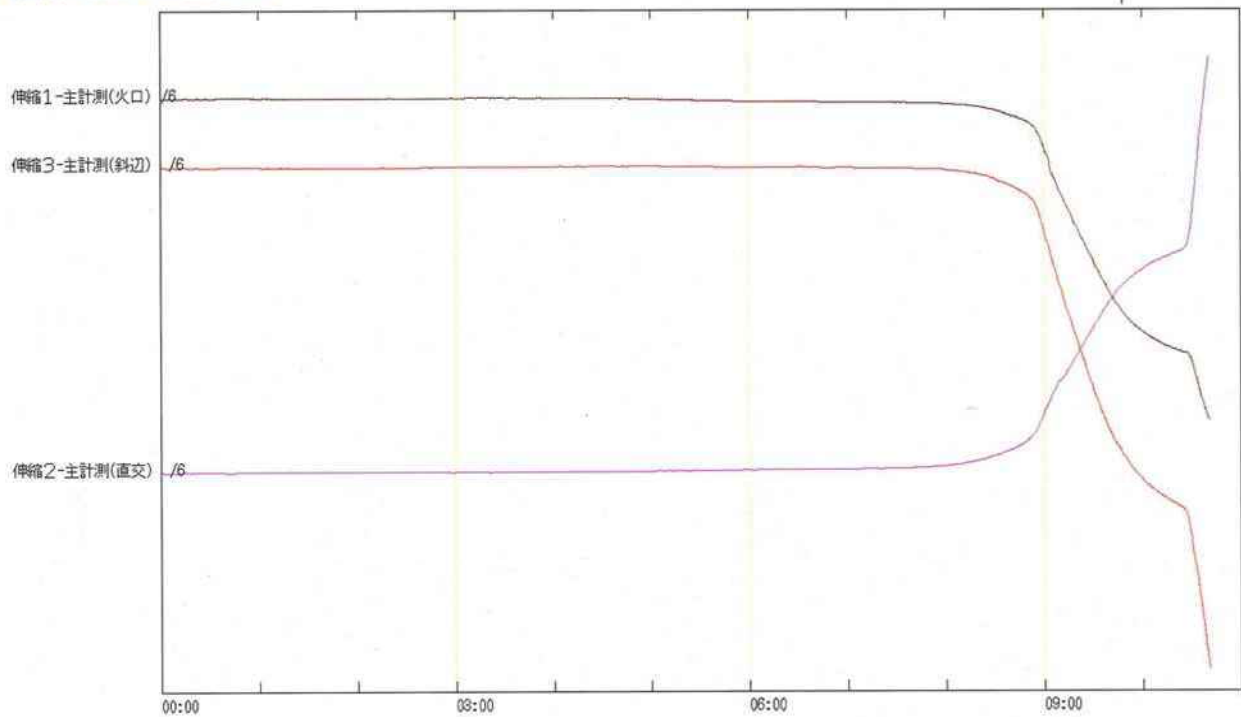


図1 桜島 有村坑道の伸縮計の変化 (2015年8月15日0時~11時)

有村坑道傾斜計潮汐補正あり(分値)

2015/08/15 00:00 - 2015/08/15 11:00

EXP. Slip 1.0E-07 radian
0.1 degree

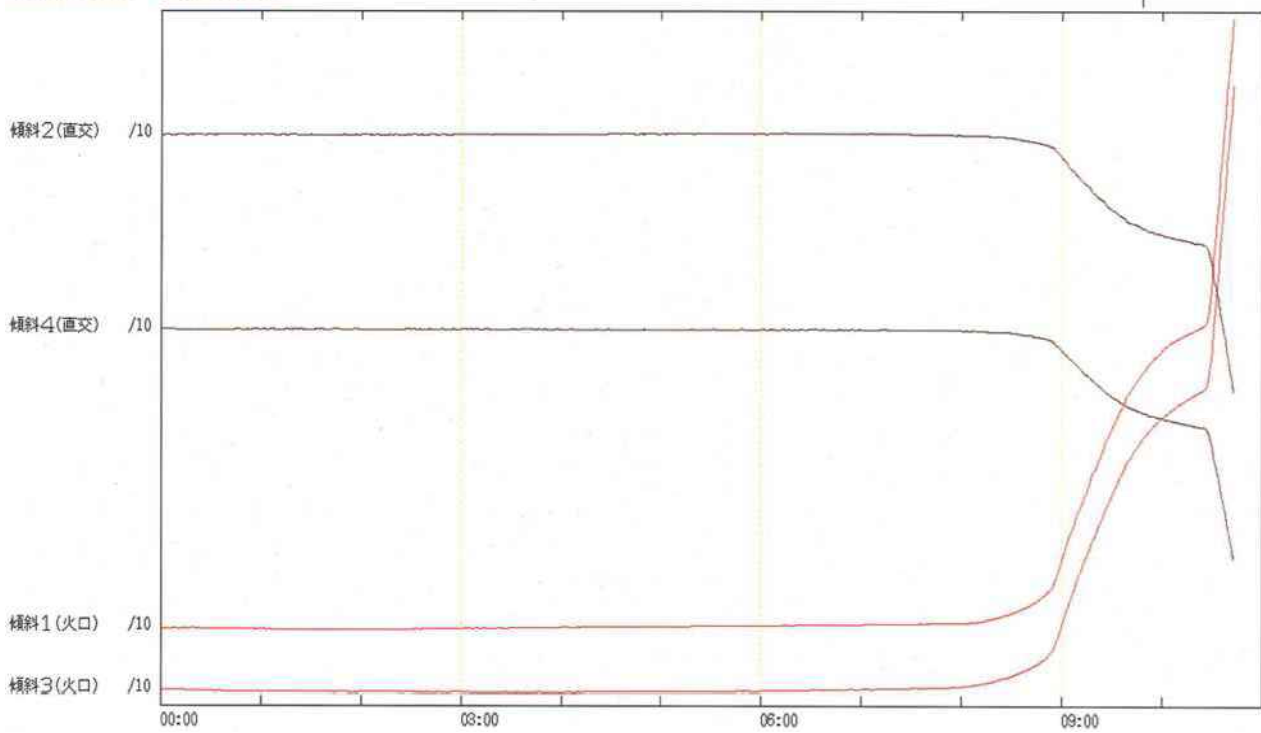


図2 桜島 有村坑道の傾斜計の変化 (2015年8月15日0時~11時)

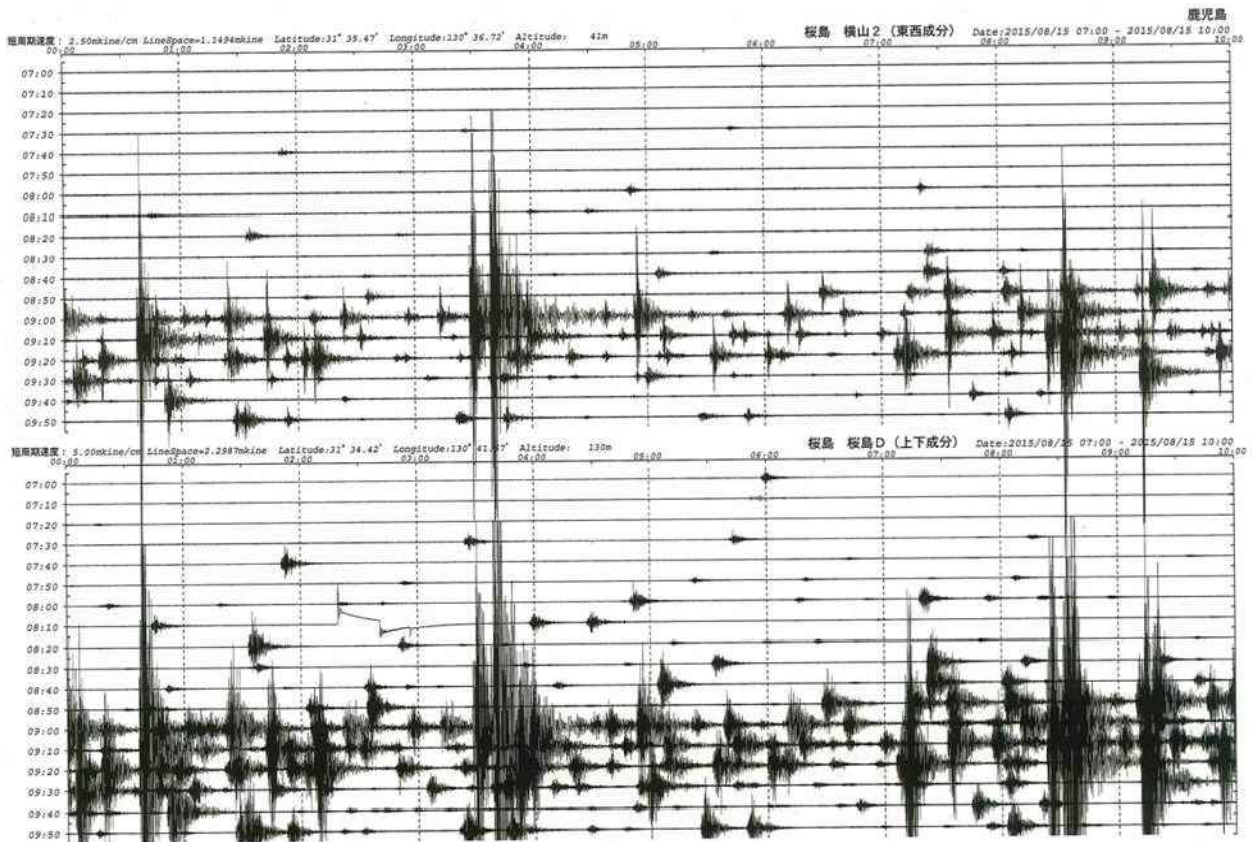


図3 桜島 地震の発生状況震源分布図 (2015年8月15日7時~10時)

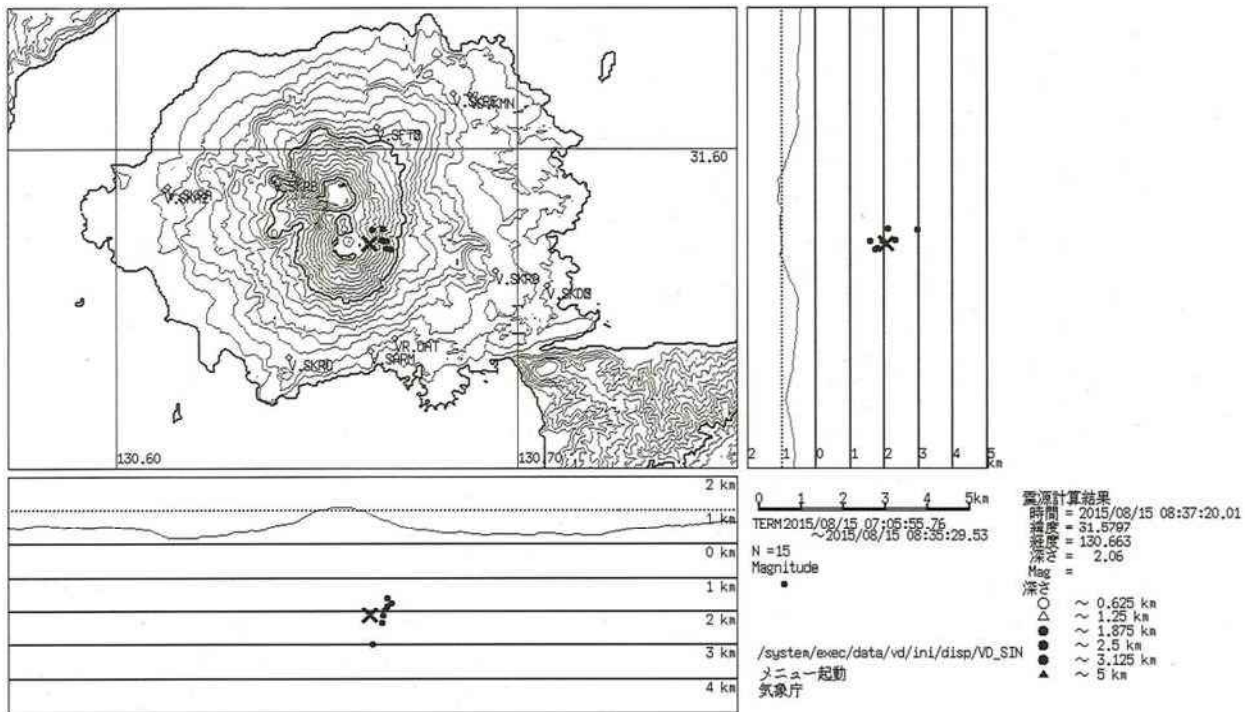


図4 桜島 震源分布図 (2015年8月15日7時~10時)

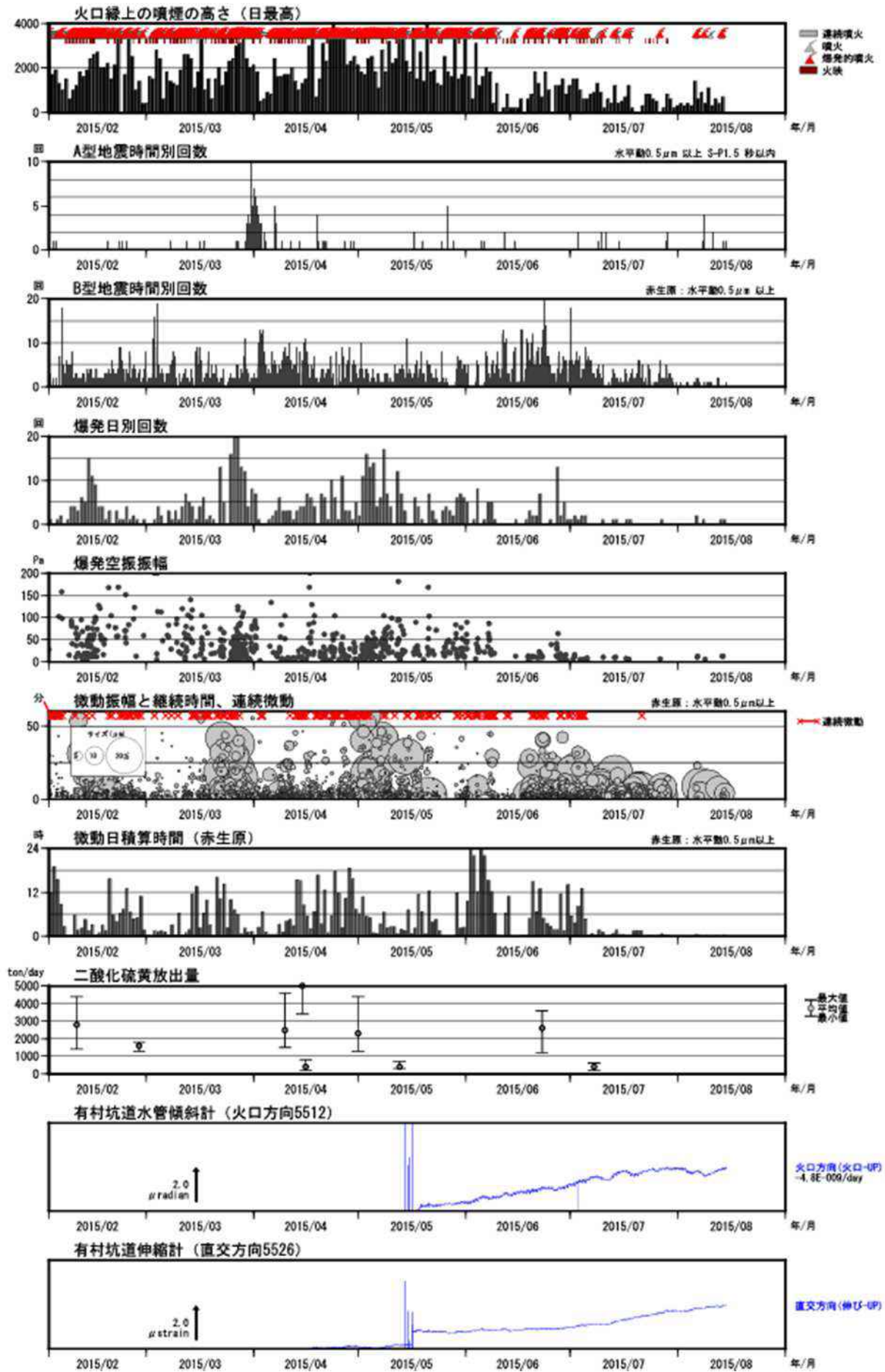


図5 桜島 活動経過図 (2015年2月1日~8月14日)

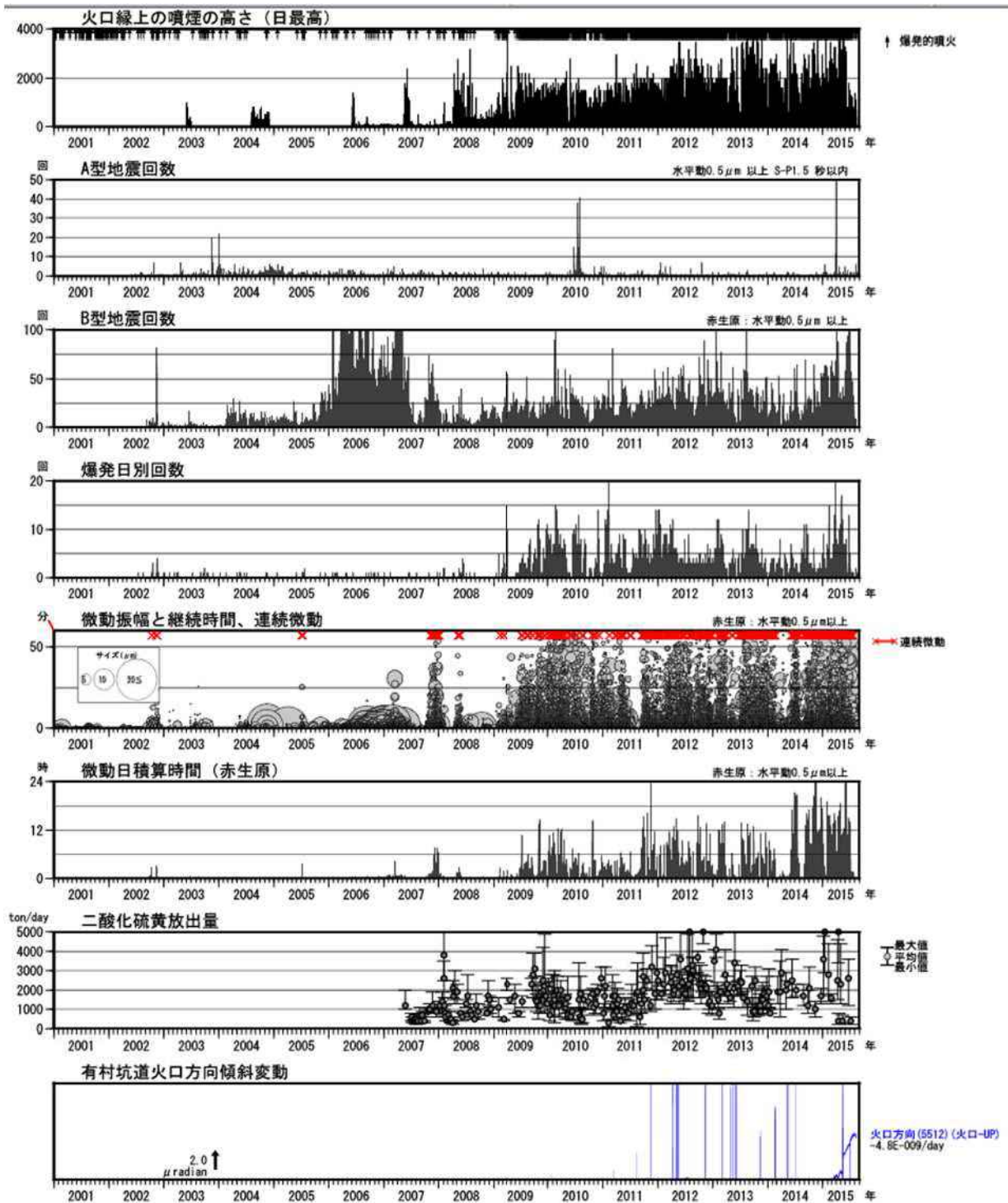


図6 桜島 活動経過図 (2001年1月~2015年8月)

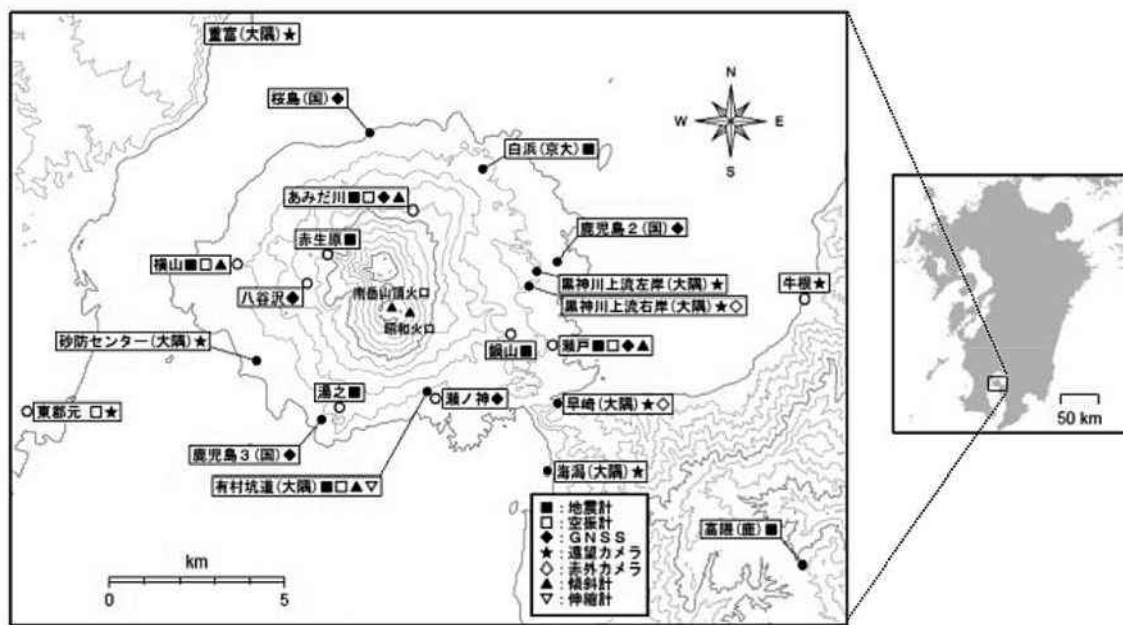


図 7 桜島 観測点配置図

小さな白丸 (○) は気象庁、小さな黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (大隅) : 大隅河川国道事務所、(国) : 国土地理院、(京大) : 京都大学防災研究所
 (鹿) : 鹿児島大学

鹿児島県の気象概況と見通し

平成27年8月15日 11時現在

天気概況

平成27年8月15日 10時34分 鹿児島地方気象台発表

奄美地方では、15日夜のはじめ頃まで低い土地の浸水や河川の増水に、15日夜遅くまで竜巻などの激しい突風や落雷に注意してください。薩摩・大隅、種子島・屋久島地方では、落雷や突風などに注意してください。

九州南部は、概ね晴れています。
奄美地方は、雨で雷を伴い激しく降っている所があります。

九州南部は、15日は、前線や強い日射の影響を受ける所があるでしょう。16日は、前線や湿った空気の影響を受ける見込みです。
奄美地方は、15日から16日は、前線や湿った空気の影響を受けるでしょう。

九州南部は、15日は、概ね晴れますが次第に曇りとなり雨や雷雨となる所がある見込みです。種子島・屋久島地方では、夕方から雷を伴い激しく降る所がある見込みです。16日は、曇り時々雨で雷を伴う所があるでしょう。
奄美地方は、15日は、雨で雷を伴い激しく降る所があるでしょう。16日は、雨で曇りから時々曇る見込みです。

鹿児島県では、15日は高温が予想されるため、熱中症など健康管理に注意してください。

海上は、15日から16日にかけて波がやや高いか多少波がある程度でしょう。

霧島山（新燃岳）上空およそ1500メートルの風
15日09時 東の風3メートル
15日21時の予想 南の風3メートル

桜島上空およそ1500メートルの風
15日09時 北の風2メートル
15日21時の予想 南の風3メートル

<天気変化等の留意点>

屋久島町では、15日は曇りのち雨で夕方から雷を伴い激しく降る所があるでしょう。16日は、概ね雨で雷を伴う所がある見込みです。

屋久島町では、15日曇りから16日にかけて落雷や突風、急な強い雨に注意してください。

屋久島町では、15日は、高温が予想されるため、熱中症など健康管理に注意してください。

九州南部・奄美地方週間天気予報

平成27年8月15日 10時40分 鹿児島地方気象台発表

予報期間 8月16日から8月22日まで

向こう一週間は、期間の前半は気圧の谷や湿った気流の影響で雨の日がありますが、期間の後半は高気圧に覆われて晴れるでしょう。

最高気温は、期間のはじめは低い所がありますが、その後は平年並か平年より高くなるでしょう。

最低気温は、平年並か平年より高い見込みです。

降水量は、平年並か平年より多いでしょう。

海上は、期間の終わりは波の高い所がある見込みです。

15日11時鹿児島地方気象台発表の天気予報(今日15日から明後日17日まで)

薩摩地方		地域時系列予報へ		降水確率		気温予報	
今日15日 	東の風 後 南西の風 晴れ 夕方からくもり 所により 雨で雷を伴う 波 1メートル	00-06	—%	鹿児島 阿久根 枕崎	日中の最高		
		06-12	—%		32度		
		12-18	10%		31度		
		18-24	20%		31度		
明日16日 	南西の風 海上では 後 南西の風 やや強くくもり 時々 雨 所により 雷を伴う 波 1メートル 後 1.5メートル	00-06	30%	鹿児島 阿久根 枕崎	朝の最低 日中の最高		
		06-12	50%		26度 31度		
		12-18	50%		25度 30度		
		18-24	50%		25度 30度		
明後日17日 	南西の風 後 西の風 くもり 時々 雨 波 1.5メートル 後 1メートル	週間天気予報へ					
大隅地方		地域時系列予報へ		降水確率		気温予報	
今日15日 	南東の風 後 南西の風 晴れ 夕方からくもり 所により 雨で雷を伴う 波 1メートル	00-06	—%	鹿児島	日中の最高		
		06-12	—%		31度		
		12-18	10%				
		18-24	30%				
明日16日 	西の風 後 南西の風 くもり 時々 雨 所により 雷を伴う 波 1メートル 後 1.5メートル	00-06	40%	鹿児島	朝の最低 日中の最高		
		06-12	50%		24度 30度		
		12-18	50%				
		18-24	50%				
明後日17日 	南西の風 後 西の風 くもり 時々 雨 波 1.5メートル 後 1メートル	週間天気予報へ					

8月15日11時 鹿児島県の週間天気予報

日付	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	
	土	日	火	水	木	金	土	
鹿児島県(奄美地方除く)	曇時々雨	曇時々雨	曇一時雨	曇時々晴	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	
府県天気予報へ								
降水確率(%)	30/50/50/50	70	60	30	20	20	20	
信頼度	/	/	B	C	B	B	B	
鹿児島	最高(°C)	31	30 (29~33)	32 (31~34)	33 (31~35)	33 (31~35)	33 (32~35)	33 (32~35)
	最低(°C)	26	26 (24~27)	26 (25~28)	27 (25~28)	27 (26~29)	27 (26~29)	27 (26~29)

桜島の火山活動への被害状況等について（第2報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

平成27年8月15日（土）12時25分
消 防 庁 災 害 対 策 室
※下線部は前回からの変更箇所

1 火山の状況（気象庁情報）

8月15日10時15分噴火警戒レベル4（避難準備）に引き上げ

2 被害の状況

（1）人的被害

現在のところ被害情報なし

（2）物的被害

現在のところ被害情報なし

（3）その他被害

現在のところ被害情報なし

3 地方公共団体における災害対策本部等の設置状況

鹿児島県 8月15日 10時15分 災害対策本部設置

鹿児島市 8月15日 10時45分 災害警戒本部設置

11時15分 災害対策本部設置

4 避難状況等

（1）避難対象地域

鹿児島市有村町有村地区 12世帯 17名

鹿児島市古里町古里地区 12世帯 23名

鹿児島市黒神町黒神地区 27世帯 37名

（2）避難所の設置

高齢者福祉センター東桜島

白浜温泉センター

5 地方公共団体の対応

【鹿児島市】

8月15日 10時15分 鹿児島市有村町有村地区、古里町古里地区、黒神町黒神地区に
対し避難警戒情報を発令

11時30分 避難所2箇所設置

11時50分 避難準備情報発令

12時現在 災害対策本部会議中

6 消防庁の対応

8月15日 10時15分 消防庁災害対策室設置（第1次応急体制）

問い合わせ先
消防庁災害対策室
川原・安西・酒井・近藤
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537

桜島の火山活動について

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 27 年 8 月 15 日
12 時 20 分 現 在
内 閣 府

1. 火山活動等の概要（気象庁情報）

(1) 火山活動の状況

- ・桜島で、8月15日7時頃から島内を震源とする地震が多発。また、桜島島内に設置している傾斜計および伸縮計では山体膨張を示す急激な地殻変動が観測されており、その変化は一段と大きくなっている。

桜島では、規模の大きな噴火が発生する可能性が非常に高くなっている。昭和火口及び南岳山頂火口から3km以内の鹿児島市有村町および古里町では、重大な影響を及ぼす噴火が切迫していると考えられる。

(2) 噴火警報

- ・8月15日10:15 桜島 噴火警報（居住地域）

噴火警報レベルを3（入山規制）から4（避難準備）に引上げ。
昭和火口および南岳山頂火口から3km以内の有村町および古里町では、大きな噴石および火砕流に警戒が必要。

(3) 対象市町村等

- ・鹿児島県鹿児島市有村町および古里町

2. 避難等の状況（鹿児島県情報）

(1) 避難準備情報の発令

- ・8月15日11:50、鹿児島市において、有村町有村地区、古里町古里地区、黒神町塩屋ヶ元地区に対し、避難準備情報を発令

(2) 対象地域

- ・鹿児島市有村町有村地区 12世帯17名（うち要支援者1名）
- ・鹿児島市古里町古里地区 12世帯23名（うち要支援者1名）
- ・鹿児島市黒神町塩屋ヶ元地区 27世帯37名（うち要支援者3名）

(3) 避難所の開設

- ・避難所2カ所開設予定

高齢者福祉センター東桜島（東桜島町）
白浜温泉センター（白浜町）

3. 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・ 情報連絡室設置 (8月15日 10:15)

4. 各府省庁の主な対応

(1) 内閣府の対応

- ・ 災害対策室設置 (8月15日 10:15)
- ・ 内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施 (8月15日 11:05)

(2) 気象庁の対応

- ・ 記者会見 (8月15日 12:05)

5. 関係地方公共団体の対応等

(1) 鹿児島県の対応

- ・ 災害対策本部設置 (8月15日 10:15)

(2) 鹿児島市の対応

- ・ 災害対策本部設置 (8月15日 10:45)